

事業計画書

|                             |  |
|-----------------------------|--|
| <p>事業名称<br/>(公表する研修の名称)</p> | <p>一関市医師会 在宅医療人材育成研修会</p>  |
| <p>実施場所</p>                 | <p>一関保健センター 多目的ホール (一関市山目字前田 13 番地 1)</p>  |
| <p>対象者及び周知、受講者決定の方法</p>     | <p>対象者は、医療従事者並びに住民</p> <p>周知方法<br/>共催団体 (一関在宅緩和ケア支援ネットワーク (IZAK)) 並びに後援団体 (一関市・平泉町・一関歯科医師会・一関薬剤師会) を通じて、また地元新聞紙掲載により周知。</p> <p>事前申込方式 (一関市医師会宛て F A X で申込)<br/>会場定員を超過する場合は、事業所毎に調整を行うが、極力、申込者全員受け付けるものとする。</p>  |
| <p>実施期日、時間</p>              | <p>平成 29 年 3 月 22 日 (水) 14:00~17:00</p>  |
| <p>実施内容及び講師氏名</p>           | <p style="text-align: right;">司会 一関市医師会 副会長 寺崎 公二</p> <p><b>第 1 部 講演</b><br/>座長 一関市医師会 副会長 佐藤 隆次<br/>「在宅緩和ケアにおける<br/>リハビリテーションの役割」<br/>講師：穂波の郷クリニック (宮城県大崎市)<br/>大石 春美 氏 (医療ソーシャルワーカー・THP)<br/>阿部 太哉 氏 (理学療法士)<br/>遠藤 峻 氏 (フレッシュヘルパー)<br/>菅原 将貴 氏 (フレッシュヘルパー)<br/>武田 寿彦 氏 (ドリームパティシエ介護福祉士)</p> <p><b>第 2 部 パネルディスカッション</b><br/>進行 一関市医師会 理事 谷藤 正人<br/>「地域包括ケアにおける<br/>リハビリテーションの重要性」<br/>パネリスト (予定)<br/>・一関市医師会 理事 谷藤 正人<br/>(在宅療養支援診療所 内科医師)<br/>・宮城県気仙沼保健福祉事務所 渡部 和馬 氏 (保健師)</p> |

|    |   |
|----|---|
|    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・県立磐井病院 整形外科 小川 和浩 医長 (整形外科医師)</li> <li>・県立千厩病院 リハビリテーション技術科<br/>(県南リハビリテーション広域支援センター) より</li> <li>・訪問看護ステーションやまゆり 千葉 由香利 氏<br/>(作業療法士)</li> <li>・ふじさわ訪問看護ステーション 佐藤 正廣 氏<br/>(理学療法士)</li> <li>・一関ナーシングホーム 村上 満 氏 (作業療法士)</li> <li>・患者 菅原 冬子さん</li> </ul> |
| 定員 | 100 名程度を目安とする   |